

## 第5回いい刺しゅうの日コンテスト説明資料

### 「いい刺しゅうの日コンテスト開催について」

11月4日をいい刺しゅうの日として当組合が制定登録してから、記念日のPRを兼ねた組合事業の一環としていい刺しゅうの日コンテストを開催して参りました。昨年からは産官学での協業事業にも繋がり皆様のご協力のもと、他業界含め組合事業として大きくご支持を頂けております。

産官学取り組みの基盤は、大阪府商工労働部と府下の大学・専門学校・企業が協業でものづくりをし、学生が企画販売まで行うという取り組みで、「あべのハルカス」近鉄百貨店本店においてハルカス学園祭という形で学生たちが発表・販売するという趣旨のものです。(11月中旬開催)

こちらは2020年から大阪万博開催と近鉄百貨店の地元天王寺を盛り上げて行こうという趣旨で2025年までの5年間開催される予定となっており、ハルカス学園祭としては今年で第4回となります。

JEA事務局が大阪にある事からお誘い頂き、大阪文化服装学院様との協業に繋がりました。

その中で工業刺繍についての知識や技術を教える事はカリキュラムに無いという状況を聞いた事からファッションを志す学生にジャガード刺繍の良さを伝える事が出来る絶好の機会だと考えました。

2023年度の理事会にて承認を得て、大阪府・大阪文化服装学院・JEAの産官学はスタートしました。

JEAの役割としてコンテスト通じてジャガード刺繍への理解を深めていただく上で、一番ハードルが高いと言えるのがパンチングデザインです。専門性が高いパンチングソフトに携われる環境を提供する事でジャガード刺繍に対する創造性を高めて頂けると考え、協業コンテストで販売した売上金を利用したパンチングソフトの寄贈を立案し、理事会にて承認を得ました。

組合事業として社会的役割と刺繍業界の未来、そしていい刺しゅうの日を広める取り組みとしては絶好の機会となりました。

### 事業取り組みのメリット

○JEA事業として社会的役割と刺繍業界をリードする取り組みと言える。

○これからファッション業界で活躍するであろう学生にJEA組合員の技術やサービスを知ってもらえる。

○これまで刺繍に興味が無かった人に刺繍の良さや楽しさを知って頂く機会となる。

○参加企業としていい刺しゅうの日コンテスト通じて社会貢献している事をPRできる。

○学生達とものづくりするプロセスを社員教育や社員のスキルUPに繋げる事ができる。

○学生は刺繍スキルを身につける事でデザインの幅が広がり就職などにも有利になる。

○参加企業は自社の技術や社風を知って頂き、就職先や加工依頼先候補として選んで頂けるチャンスとなる。

○近鉄百貨店「あべのハルカス」での事業取り組みを多方面の方に対して加工技術や企業PR活動に使える。

## 2023 年度ハルカス学園祭売り上げ金について

2023 年度分売上金につきましては、所定の手数料を差し引いて大阪文化服装学院様より約 240000 円既に組合へご入金頂いております。

(別途計算書添付) (手数=出展料・カード手数料・その他経費)

## 寄贈パンチングソフトについて

ハルカス学園祭での売上金を利用してパンチングソフトを組合より寄贈する事を目標に取り組んだ結果、各組合員様方のお力添えもあり、第 4 回分としてタジマ工業(株)様よりパンチングソフト 1 本を大阪文化服装学院様へ贈呈して頂ける運びとなりました。

ハルカス学園祭売り上げとして預かっておりまが、そちらの利用目的として贈呈頂いたパンチングソフトを受け入れるパソコンが必要となりますのでそちらに充当するべきか、将来的な設備投資へ向けて積み立て基金として留保するべきか学院様と検討中でございます。

## 第 5 回協業コンテスト作品寄贈と売上金について

前回のコンテストを終えて、参加者への経済的負担や作品の寄贈についてご意見を頂いた事を考慮致しまして、今コンテストについては売上金の一部を返金する事に致しました。売れ残った作品も希望に応じて返却致します。

○売上金より手数料を差し引いた残りの 50%を組合へ返金、出展作品数に応じて均等割りにて組合員へ返金する。

昨年の売上金を例として 24 万円  $\times 0.5 = 120000$  円

参加者数 42 作品  $120000 \text{ 円} \div 42 = 2857 \text{ 円}$  (1 作品あたり) (振り込み手数料別)

○コンテスト作品はハルカス学園祭終了後希望者以外は大阪文化服装学院様へ寄贈致します。コンテスト終了までに返却申請お願い致します。

(※寄贈頂いた組合員様へは OIF 様より感謝状の贈呈を予定)

○原価返金を基金へ寄付して頂く事も可能です。

その際もコンテスト終了までにその旨を事務局までお伝えください。

(※基金へのご寄付に対しても OIF 様より感謝状の贈呈を予定)

## 産官学・協業事業の継続について

2023 年から始まりました産官学事業ですが、2025 年の大阪万博へむけて継続して行えるように取り組んで参りたいと考えております。パンチングソフトに始まり、刺繍機導入なども視野に入れて今後も継続的な取り組み、更なる組合員との交流を活発に行える様な事業に発展させて行く所存でございます。

日本ジャガード刺繍工業組合としての大きな目的である、刺繍業界の発展に繋げるべく刺繍を学ぶ環境作りは非常に社会的貢献度も高い事業ですので、産官学・協業の事業モデルとして、新たな技術や人材の発展などに繋がるすばらしい事業として参れます様に組合員の皆様には、継続的なご支援ご協力を賜ります様に心よりお願い申し上げます。

## 第5回コンテストにおける募集要項ならびにスケジュール

募集期間：2024年6月1日～30日（1か月間）

商品設定：【8cm x 8cm 以内の工業製品となる刺繍ワッペンもしくは刺繍ブローチ】

刺繍技法：【市販されている工業用ジャガード刺繍機を用いた技法】

※ベースがジャガードであれば、他の加工の追加可

製作数：20個

募集デザインテーマ：刺繍として表現出来る図案で尚且つ工業製品として量産できるもの

採用出品数：複数可（多数採用して頂きたいところですが費用面など考慮してご検討ください）

販売価格：1500円（予定）

販売原価返金：

（あべのハルカス出展料20%）

返金については、売上金より所定の経費計算をし出展作品数で均等割りにします。

※生産上の原価設定は致しませんが売り上げ金額を明らかに超える原価は避けて下さい。

### コンテストスケジュール

- ①2024年5月29日大阪文化服装学院様にてキックオフ会（理事長出席）
- ②6月1日～30日（デザイン募集期間）
- ③7月1日～10日（1次デザイン選考）
- ④7月16日（マッチング）（大阪文化服装学院様にて）
- ⑤8月・9月中旬（約2ヶ月間制作期間）
- ⑥10月（告知・2次デザイン選考）
- ⑦11月4日（いい刺しゅうの日コンテスト）
- ⑧11月中旬（ハルカス学園祭）（予定）
- ⑨11月29日（表彰式）（JAM展併催予定）（大阪文化服装学園様・理事長出席）

①について 2024年5月29日 14:00より 大阪文化服装学院にて協業コンテスト開催

②について デザイン募集期間（OIF 内にて告知し応募受付）

③について 1次デザイン選考（7月1日～10日までの間に所定の手順で選考）

※選考順を予めくじなどで決めておく。（総会時にくじ引き）

※第一期選考会 / 希望作品を希望数1個でも第1候補～第4候補まで選択

※希望作品数に到達するまで繰り返す。

### 選考イメージ

参加希望数	3個	1個	2個	4個	1個	7個	
候補⑫						作品④⑩	
候補⑪						作品③⑨	第最終選考会
候補⑩						作品②⑦	
候補⑨						作品①④	
候補⑧						再選考	
候補⑦	作品②⑦		作品①⑦	作品②⑦		作品②⑦	第二期選考会
候補⑥	作品③⑧		作品①⑧	作品③③		作品②③	
候補⑤	作品①⑫		作品①④	作品③④		作品③③	
候補④	作品⑦⑦		作品③③	作品②⑤		作品①④	
候補④	再選考		再選考	再選考		再選考	第一期選考会
候補③	作品①⑬	作品②②	作品①⑥	作品①⑪	作品①③	作品①⑥	
候補②	作品①③	作品①⑧	作品①⑭	作品①⑲	作品①④	作品①⑤	
候補①	作品①②	作品①②	作品①③	作品①⑭	作品①⑥	作品①②	
候補①	作品①①	作品①①	作品①①	作品①①	作品①①	作品①①	
	A社	B社	C社	D社	E社	F社	
	順番 1番	2番	3番	4番	5番	6番	

④について

7月中旬から下旬の期間で大阪文化服装学院さまにて、採用学生と企業によるマッチング  
※学生と企業による自己紹介ならびに作品の加工方向性などを協議する。

⑤について

※マッチング終了後、9月中旬から末を目処に作品を完成させる。

⑥について

あべのハルカスでのPR・告知スタート、いい刺しゅうの日へ向けてJEA選考会を実施  
期間10月15日～10月末まで（審査員に対して実際の作品を送付し投票してもらう）

⑦について

いい刺しゅうの日コンテスト（2次選考JEA版結果発表）

⑧について

11月13日～18日の期間でハルカス学園祭を開催、学生たちで一般の方へ向けた  
販売とコンテスト投票を行う

⑨について

大阪文化服装学院にてコンテスト表彰式を開催

賞について

○優秀賞（グランプリ）

※総合評価の高かった作品へ送られる

○技術部門優秀賞

※JEA賛助会員により最も評された作品へ送られる

○デザイン部門賞

※組合・売り場での投票により最も  
投票数を集めた作品へ送られる

○大阪文化服装学院賞

※松山先生によりコンテスト参加デザイン  
全ての中から最も評価された作品へ送られる

## ポイント評価について

### ○技術部門優秀賞

いい刺しゅうの日JEAコンテストにて賛助会員1社につき持ち票5票で刺繍技術が優れていると思う物を5点選び投票する。1票2ポイントとして計算し、最もポイントが高かった作品を技術部門優秀賞とする。

### ○デザイン部門優秀賞

いい刺しゅうの日JEAコンテストにて組合員1社につき持ち票5票でデザインが優れていると思う物を5点選び投票する。1票2ポイントとして計算し、最もポイントが高かった作品をデザイン部門優秀賞とする。

### ○優秀賞（グランプリ）

技術部門優秀賞・デザイン部門優秀賞で得たポイントに加え  
売り場での販売個数（5ポイント）と一般投票（2ポイント）を

### ○大阪文化服装学院賞

OIF チーフディレクター枚山先生により、コンテスト応募者  
全員の中から最も評価された作品へ送られる。ポイント加算は無し。

※集計等については組合事務局とOIF事務局とが連携して行う。

※組合員の投票については現物を見て投票して頂く事を原則とする。

資料作成・いい刺しゅうの日コンテスト

実行委員会